

海に浮かぶ原子炉、爆音、オスプレイ飛来、米兵犯罪、部品落下、油漏れ……

原子力空母の横須賀母港化反対9・9集会へ参加しよう

2012年9月5日 日本共産党神奈川県委員会

9月25日、米原子力空母ジョージ・ワシントンが横須賀に配備されて4年。この間、米空母の横須賀母港化は県民の暮らしと安全にとって相容れないことがますますはっきりしてきました。一刻も早い母港撤回をかちとりましょう。

高まる巨大地震の危険—海に浮かぶ原子炉を残していいのか

3.11 東日本大震災を受けて、行政や専門家による巨大地震の規模や被害想定の見直しすすみ、「東京湾北部地震」で東京湾沿岸の大部分が震度6強、「慶長型地震」で横須賀本港の津波高が4.6メートルになるなど、甚大な被害が予想されています。

こうしたときに、日米両政府はいまなお、軍事用原子炉は安全だと、「安全神話」をふりまいています。

日本国民が原発ゼロをはっきり意思表示したいま、首都圏の入り口に大型原子炉の稼働を許していいはずがありません。キッパリと原子力空母ノーの声をつきつけましょう。

県民の暮らしと安全は米空母母港化と両立しない

この間、県民の暮らしと安全は米空母母港化と相容れないことがいよいよ明らかです。

【爆音】原子力空母の艦載機による爆音の苦情は1月から7月まで5,554件と過去最高。

【オスプレイ飛来】今年だけで2度も墜落した欠陥機オスプレイは、厚木基地への飛来を政府は否定せず。米国外で唯一の整備センターが厚木基地内あることも判明。

【米兵犯罪】この1ヵ月間だけで、横須賀(2件)、綾瀬(女性暴行事件)、横浜で4件の米兵犯罪。申し入れにたいし、政府でさえ「犯罪件数が多いと認識している」というほど。

【部品落下】空母艦載機が部品を大和市内に落下させて半年後ようやく「人的ミス」と報告。人的ミスなら同じ事故は繰り返し起こる。知事、大和・綾瀬市長は「遺憾」を表明。

【油漏れ】米軍は横須賀基地内や周辺海域で毎年度1~4件の「油漏れ」事故を起こす。横須賀市も5件公表せず。

こうした被害の根源に米原子力空母の横須賀母港化があります。母港化撤回を強く求めましょう。

背景にアジア太平洋軍事戦略・米軍再編

世界でも有数の地震・津波国、日本の国民に、原子力空母や原子力潜水艦の母港を押し

付け、欠陥機オスプレイや爆音、米兵犯罪の被害を押し付けるやり方の背景には、アジア・太平洋地域での殴り込み戦力を何としても強化しようという米軍の戦略・米軍再編のねらいがあります。また、その一環として、キャンプ座間では前方新司令部が置かれ、相模総合補給廠では12年ぶりに野戦病院の設営訓練が行われました。

こんな「アメリカいいなり」でいいのか

これにたいし、日本政府は安保条約を理由に、唯々諾々と従い、独立国としての主権を行使できないでいます。同時に、自衛隊の強化を図り、憲法をふみにじる危険な日米軍事一体化をすすめています。

世界が軍事同盟解消に向かい、軍事に頼らない「平和的安全保障」を追求することが焦眉の課題となっているときに、日米軍事同盟＝安保条約優先の政治がいかにか時代錯誤であるか明らかではないでしょうか。

安保条約の是非を根本から問い、安保条約廃棄の声を国民多数の声としようではありませんか。

沖縄と連帯。9・9同時刻開催の横須賀集会を成功させよう

今回の横須賀集会は、同時刻に開催される「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」と連帯して開催されます。

横須賀集会では、沖縄からの連帯あいさつ、県民大会の中継も予定されています。

多くの神奈川県民のみなさんが、横須賀集会に参加され、沖縄一神奈川一体で集会を成功させようではありませんか。

さよなら原発！オスプレイ配備反対・沖縄連帯！

ジョージ・ワシントンは横須賀から出て行け！

原子力空母の横須賀母港化反対9・9集会

日時 9月9日(日)午前11時開会

会場 横須賀市ヴェルニー公園(JR横須賀駅、京浜急行汐入駅下車)

主催 安保破棄中央実行委員会

原子力空母配備阻止神奈川県闘争本部

原子力空母の母港化を阻止する三浦半島連絡会

※雨天決行。集会後デモ行進